

重点別にみる取組概要及び財政効果額集計（イメージ案）

重点取組	テーマ	所属名	No	種別	事務事業名及び取組名	取組の概要	財政効果	積算根拠	その他の効果
1 持続可能な行財政運営の推進	事業手法の見直し等によるコスト削減・効率化	総務課	1	予(決算)	庁舎管理費	清掃箇所及び内容を見直し委託料を削減した。	200千円	令和4年度契約額 3500千円 令和3年度契約額 3700千円	
		総務課	2	個・予(決算)	一般職員人件費				
	税収の確保	税務課・監理課	3	その他	収納率の向上	適切な債権管理を実施し、収納率の公共を図る。			
	新たな補助金の獲得	地域振興課	4	予(決算)	〇〇事業	令和4年度から〇〇事業に国庫補助金を活用	2000千円	〇〇補助金の活用により一般財源を2000千円削減	
	新たな財源の獲得(使用料見直しとか)	監理課	5	総・予(決算)	財産収入額	遊休市有地の売却及び賃借料	3100千円	市有地の売却 3000千円 蓄電所の土地貸付料 1000千円(単年100千円)	
		行政経営課	6	総・予(決算)	ふるさと美祢応援寄付額	返礼品の拡充により寄付額増額	10,000千円	令和4年度契約額 50,000千円 令和3年度契約額 40,000千円	
	資産管理に係るコスト削減	デジタル推進課	7	総・予(決)	公共施設マネジメント(削減面積)	公共施設の面積削減に伴う維持管理経費の削減	500千円	施設管理費500千円の減	前年度比 2000㎡減
2 DXを活用したサービス向上・効率化の追求	DXによる市民サービスの向上	デジタル推進課・生涯学習スポーツ推進課	8	総	マイナンバーカード活用サービス数	活用サービスの増加による市民の利便性の向上及びコスト削減	500千円	図書館カードの作成経費の減	活用数0→1 図書館カードとして運用を開始(市民の利便性向上)
		デジタル推進課・窓口担当課	9	個	ワンストップ窓口の開設	市民の利便性の向上及び窓口連携による事務処理時間の短縮	50千円	事務処理時間の縮減による時間外手当の減 △50千円	住民異動に係る各所属の事務事務の短縮
		デジタル推進課	10	個	統合GISの導入	行政データをWEB上に公開			様々な行政データを市民等に提供し利便性を向上
	DXによる事務の効率化・コスト削減	デジタル推進課	11	個	RPAの活用	給与業務にRPAを導入し業務時間を短縮	7500千円	職員体制2名→1名を実現	
3 公民連携による行財政運営の取組	民間委託、公民連携によるサービスの向上	デジタル推進課	12	予(決算)	マイナポイント設定支援業務委託	本庁舎ロビーでオンラインによる設定支援を実施			4月～9月までの開庁日の終日オンラインによるきめ細かい設定支援を実施
	民間委託、公民連携による事務の効率化・コスト削減	総務課	13	予(決算)	一般職員人件費	郵便局による窓口業務委託による経費の削減	7500千円	公民館職員2名→1名	